チーム名	ミナト・イーグル	Victory	第1セット試合経過
取得点数		1	【ミナト・イーグル】
	1		①レフトエースが不在、その戦力ダウンをどう補うか、チーム力が問われるところ。
	2		②出だしサーブが好調。9点目、10点目はサービスエースの得点。
	3		③サーブレーシーブが安定している。
	4		④終始リードの試合展開、作戦タイムを1回も取らず、無難にセットを奪った。
		2	
		3	
	5		
	6		
	7		
	8	1回目タイム	
		4	
		5	
	9		
	10		
	11		
	12		
	13		
		6	
		7	
		8	
		9	
	14		
		10	【Victory】
	15		①サーブレシーブが、前半は雑なプレーが見られた。
		11	②移動したセンター攻撃は決定力がある、現在のポイントゲッター的存在。
	16		如何にボールを集めるかが、一つの鍵となり得ると感じる。
		12	③セッターは堅実なプレースタイルである。但し、レフトエースへのトスが短い様に
	17		感じられた。スパイクコースが限定されてしまうので、調整が必要であると感じた。
	18		④ラリー中にコート中心のラインに、人が誰も居ない「エリア」が存在している。
	19	2回目タイム	チーム内でフォーメイションの確認が必要であると思う。
		13	⑤レフトエースに必ず2枚ブロックが付いている。セッターを中心に対応策を
	20		チーム内で確認をして欲しい。
		14	
	21		

チーム名	ミナト・イーグル	Victory	第2セット試合経過
取得点数		1	【ミナト・イーグル】
		2	①出だし、Victoryの動きが見違えるように良くなった。逆に、ミナト・イーグルの
		3	動きがが良くない。
	1回目タイム	4	②中盤ぐらいからは、守備に回る時間が長くなった。要は攻撃で終わっていない。
	1		③攻撃パターンが単純化したこともあり、なかなか点数が取れない。
		5	④このセットは一方的に落としたため、次のセットに望むためには、気持ちの
	2		切り換えが必要であると思う。
		6	
		7	
		8	
		9	
	3		
		10	
	4		
		11	
	5		
	6		
		12	
	7		
		13	
	8		
		14	
		15	
	2回目タイム	16	【Victory】
		17	①出だしが見違えるように良くなった。「足が良く動いている」。
	9		②コートを大きく外れたボールのカバーは見事！そのプレーの直後、
		18	自らスパイクポイントを取ったプレーは、「超ファインプレー」に値する。
	10		③前半好サーブが続き、優位な試合展開となった。
		19	④12点目は初のAクイックの得点。もう少し速攻を使っても良いと思う。
	11		決まらなくても良いのである、「速攻」があると言うことを印象づける事が大事であり、
		20	次のセットで有効になってくるはずである。
		21	⑤中盤からは攻撃で終わっている、良い傾向である…。
			⑥このセットは一方的な展開でセットを奪い、セットカウント1対1に持ち込んだ。

チーム名	ミナト・イーグル	Victory	第3 セット試合経過
取得点数	1		【ミナト・イーグル】
		1	①レフトアタッカーを交代、流れを変える戦略と感じた…。
		2	②連続ブロックで5点目、6点目を獲得し、良いリズムを掴んだかに見えた。
	2		③中盤に、攻守の要である選手を、レフトアタッカーにポジションチェンジ。
		3	センター線が手薄になった様な気がしないでもない…。
	3		④7点獲得直後に5連続失点、以後相手を追いかける展開が続く、
	4		作戦タイムを2回取るも、最後は追いつかず、フルセットで敗れた。
	5	1回目タイム	
	6		
	7		
		4	
		5	
		6	
	1回目タイム	7	
		8	
	8		
		9	
		10	
	9		
	10		
	11		
		11	
	12		
		12	【Victory】
		13	①エンドライン後方の壁まで、ボールを追う姿勢は「ナイスファイト！」
		14	チームの士気を挙げている！！好感の持てるプレーである。
	13		②失点の5点目、6点目は「コンビミス」であった。セッターとアタッカーは
		15	直ぐにコミュニケーション(確認作業)を取ることが大事。
	2回目タイム	16	③失点の10点目、11点目はアタッカーの「集中力を欠いた連続ミス」であった。
		17	1本目のミスから、気持ちが切り替わっていない状態であった。
		18	④結果的にはセーフティリードで逃げ切り、フルセットを勝ちきった。
	14		
		19	
	15		
	16		
		20	
		21	